

(大会参加チーム用)

新型コロナウイルス対応版チェックリスト

シーン	項目	チェック欄	備考
1 事前準備	(1) チーム内において感染対策責任者を定め、宮城FA・大会対策責任者の連絡先を把握する。		
	(2) 活動する上での注意事項を関わる全ての方と共有し理解してもらう。(不安がある場合は参加を見送る)		
	(3) チーム内の選手・スタッフの健康チェックカードを入手し、活動日まで健康チェックを行う。		
	(4) 選手が未成年の場合は、保護者が活動内容を理解しており、参加を了承している。(了承しない場合は無理に参加させない。)		
2 試合前	(1) 選手・指導者・スタッフはプレー時以外はマスクを着用する。		
	(2) 選手・指導者・スタッフは健康チェックカードをチームの感染対策責任者に提出する。		
	(3) 更衣終了後は更衣室の窓とドアを開けっ放しにする。		
	(4) 握手やハイタッチ等は行わない。		
	(5) ミーティングの際は、適正な距離を保つ。		
3 試合中	試合関係者のコミュニケーション、給水等		
	(1) 指導者・スタッフ、ベンチに座る選手はマスクを着用する。		
	(2) ベンチでの選手間の距離を保つ。		
	(3) 水・氷を溜めたクーラーボックスにボトルを漬けない。ボトルを他の選手と共有しない。		
	(4) ピッチ内でも咳エチケットを守り、つばを吐いたり、手鼻をかまない。		
	ハーフタイム・交代・退場時、試合終了時の対応		
	(1) 更衣室に戻る前に消毒や手洗い、うがいをする。		
	(4) 怪我をした選手を移動させる場合は、担架を使用する。		
	(6) 試合後のチーム、審判員との挨拶、相手チームベンチへの挨拶は行わない。		
	4 事後対応	(1) 競技会期間中又は終了後14日以内に感染者が出た場合は、感染対策責任者に速やかにその旨伝える。	
5 施設用具等の対応	手洗い場所・トイレ		
	(1) 手洗い場にはポンプ型の液体または泡石鹸を用意すること		
	(2) 「手洗いは30秒以上」等の掲示をすること		
	更衣室、休憩スペース		
	(1) スペースにゆとりがない場合は、一度に入室する利用者の数を制限する		
	(2) ドアノブ、ロッカーの取手、テーブル、イス等については、こまめに消毒すること		
	観客の管理		
	(1) 施設に観客も入場させる場合には、観客同士が密な状態とならないよう、必要に応じ、あらかじめ観客席の数を減らすなどの対応をとること		
	(2) 大声での声援を送らないことや会話を控えること、会話をする場合にはマスクを着用すること等の留意事項を周知すること		
	運動・スポーツを行う施設的环境		
	(1) 定期的に窓を開け外気を取り入れる等の換気を行うこと		
	(2) 体育館等の施設においても、密な状態とならないようにすること		
	施設の入口		
	(1) 手指の消毒液を用意すること		
	(2) 施設利用時の利用者が遵守すべき事項のチェックリストを掲示すること		

チーム感染対策責任者： _____